

内申アップマニュアル 公立中学生必見！！

著. 進学個別指導塾ネクシス 吉田

このマニュアルを手にとった方はきっと内申が上がらなくて悩んでいる方だと思われます。

「なんで内申が上がらないの？」

「〇点取ったのに内申が上がらない」

「どうやって内申が決まるの？」

そんな悩みにお答えします。

もちろん定期テストの点数を上げて、内申は上がりますが、**内申は“テクニック”によって上がる**部分もあるのです。

その知識を十分に取得してください。知識を取得しただけでは意味がありません。このマニュアルにあることをすべて実行してください。**内申アップします**。点数が取れない子でも内申を上げられます。みなさんがよい内申を取れることを祈っています。

高校は内申で決まる！！

高校は定期テストの点数で決まるのではありません。内申で決まるのです。また、内申は定期テストの点数が上がらなくても、ちょっとした努力さえすれば、必ず上がるものです。内申が上がらないとあきらめる前に、**内申アップマニュアルを実行してください**。

内申は正しくない！！

父兄の方が勘違いしているので声を大にして申し上げます。**内申はテキトーです**。内申は学校の先生の主観によってつけられる尺度です。こんないい加減な尺度で進学先が決まってしまうのですから、おかしい話しです。

逆にいうと、そんないい加減な評価だから、テクニックによって伸ばすことができます。内申の弱点を逆手にとって、内申アップさせていきましょう。

学校の先生に気に入られよう

内申は学校の先生が好き勝手につけられる尺度です。そんな尺度ですから、好き嫌いで評価をつける先生もいます。

反抗的な態度を取る子、なんとなく相性があわない子、授業中おしゃべりする子は結局、悪い評価がつけられます。**先生の目がつくところで誤解される態度をとっていないか**わが子に聞いてみましょう。

提出物を期限内に出そう

提出物をおろそかにする子がいます。学校の定期テストだけががんばっても意味がありません。提出物は期限を守って出しましょう。**1つでも出し忘れると最悪の評価がつく**と思ってよいです。**出さなくてもよい提出物も必ず出しましょう**。夏休みの任意課題はチャンスです。

こんな提出物を出すとプラス評価

ただ、提出物を出していても人並みの成績しか与えられません。**提出物はちょっとした工夫でよい成績が与えられます**。

どんな工夫をすればよいか？それは**カラフルに色づけしたノート**を提出するです。大事なポイントをカラフルにするだけでよい評価が与えられます。

逆に汚い字で書いてある雑なノートは高評価が得られませんので注意してください。字が汚くてもカラフルにただけでよい評価をもらえるでしょう。

手を上げよう

授業で手をあげてください。先生は授業への積極度を見ますから、控えめな生徒は低評価になりがちです。授業に積極的に参加することによって、退屈だった授業が楽しくもなりますので、「**手を上げる**」は**一石二鳥**なのです。

黒板を消そう

なんでもよいのですが、**先生のお手伝いをする**とよいです。評価をつけない担任の先生のお手伝いをしても意味がありません。指導教科の先生のお手伝いをしましょう。教科係になるもよし、先生の備品の持ち運びを手伝うもよし。しかし、なかなか遠慮してしまいできない。そしたら、黒板消しを率先してやりましょう。先生もそういう点を見てくれます。

生徒会に入ろう

これはできる子だけでよいのですが、**生徒会に入ると高評価につながります**。先生の評価は往々にして、リーダー的な存在の子に高評価がつけられます。生徒会に入る＝リーダーと勘違いしてしまう先生が多いようです。その勘違いを逆手にとって、生徒会に入るだけで高評価を得ましょう。勇気がいりますが、効果的なので試してください。

高評価の生徒は点数が下がっても成績が落ちにくい

これまでそこそこの点数をとってきたが勉強をさぼり、50点という悪い点数をとってしまった子がいます。ふつうに考えると、成績は3か2になるはずですが、4がついたのです。ほかにも80点取った子が4で77点を取った子が5でした。意味がわかりません。ただ、ひとついえることは、有利に高評価がつけられる子は**日ごろから先生に気に入られて**いるということです。先生もどうしてもそういう子に甘くなりがちなのです。

不当と思われる成績をつけられたら…

「評価が悪すぎる」と思える評価をつけられたことありませんか？

そんなとき黙っている方が多いのではないのでしょうか？それは間違った対応です。

正しくは、指導教科の先生に電話して**「どうしてそういう評価になったか？」理由を求めます**。怒ると逆効果です。冷静にどうしてそういう評価になったかだけ問きましょう。もちろん失点していて妥当な評価なら文句をいってはいけません。おかしい評価のときだけ電話して質問するのです。

定期テストでよい点数を取るポイント — 塾選びのコツ —

テストと関係ないことを学ばせる塾が多いです。そういう塾は意味がありません。また、塾が内申アップについてなにも教えてくれない、言ってくれない塾、塾講師も多いです。

こういう塾講師を信じて、よい結果はでません。

定期テストで良好な点数を取るための塾選びは、テストに絞った対策をさせる塾です。といっても、出る問題をヤマカンで学習するという意味ではありません。**教科書のテスト範囲すべてを丸暗記するつもりで勉強しなさい**、ということです。頭よくなる必要はないのです。

部活動はとりあえず入っておきましょう

内申には通知票の内申と高校が独自に判断する裏の内申があります。**部活動に入っておかないと裏の内申が低くなります**。

また、勉強をおろそかにして部活動に盲目的に熱中してしまう先生がいますが、**テスト1週間前は部活動を休んでテスト勉強に集中しましょう**。部活動を休むことでマイナス評価はありませんが、勉強できなくて失点し、内申が悪くなることは往々にして起きます。

中学1年の成績は関係ない

「私、中学1年のときは成績よかった」という子がいますが、高校入試にはまったく関係がありません。そういう間違った成功体験があるために、中2からの勉強スピードについていけない子がいるのです。**中1のときの成績はみんながよい**、と思ってください。要は、中2後半からの成績が高校入試に関わってきます。そこに焦点をあわせて内申をアップさせていきましょう。中3から成績が伸びた、という話をよく聞くでしょうが、そういう子がよい高校に行けたりします。よい成績を取るポイントを理解しましょう。

お母さんがPTAに入ったら…

PTAも有効活用しましょう。PTAに入ったら、入っただけで終わり、にせず、**先生との顔合わせをしておく**とよいでしょう。いざというときに、すぐ質問できます。こどもの知らない言動なども情報が入ってくるはず。親御さんが、**お子さんのなにが足りないのか**、を理解できていないケースが多いのです。担任からだけでなく、学校生活の様子もできるだけ指導教科の先生に聞き取りできるようにしましょう。

以上、内申アップマニュアルいかがだったでしょうか。思ったより**当たり前のこと**だったと思います。この当たり前を実行できていないから内申が悪くつけられてしまうのです。ひとつ実行しただけでは足りません。全部実行して**内申を5**伸ばしましょう。

内申アップチェックリスト

チェック項目

内申がいい加減な尺度だと理解したか？ はい いいえ

指導教科の先生に気に入られているか？ はい いいえ

提出物を期限内に出しているか？ はい いいえ

カラフルな提出物を出しているか？ はい いいえ

手を上げているか？ はい いいえ

黒板を消すのを率先してやっているか？ はい いいえ

生徒会に入っているか？委員会委員長もよい はい いいえ

高評価の生徒はよい成績がつけられることを
理解したか？ はい いいえ

評価について先生に質問できているか？ はい いいえ

学校のテスト範囲だけ勉強できているか？ はい いいえ

部活動に入っているか？ はい いいえ

部活動に集中しすぎて勉強がおろそかになっ
ていないか？ はい いいえ

中1のときの成功体験を背負っていないか？ はい いいえ

★「いいえ」がひとつでもあると内申アップ効果が弱まります。

免責事項

このページでは、あなたが「内申アップマニュアル」（以下、「本サイト」といいます）を利用するにあたって、理解し納得していただかねばならない事柄について、説明しています。

本サイトを利用し、または、本サイトの提供する情報を利用した場合は、以下の事項に同意したものとみなされますので、ご注意ください。

◆本サイトは、あなたに対して何も保証しません。
本サイトの関係者（他の利用者も含む）は、あなたに対して一切責任を負いません。
あなたが、本サイトを利用する場合は、自己責任で行う必要があります。

◆利用の結果生じた損害について、一切責任を負いません。
あなたの適用される法令に照らして、本サイトの利用が合法であることを保証しません。
リンクをしている外部サイトについては、何ら保証しません。

◆事前の予告無く、コンテンツの提供を中止する可能性があります。
提供する情報について、合法性、正確性、安全性等、いかなる保証もされません。